

基地周辺対策特別委員会

執行部からの主な報告 令和6年12月4日

●阿多田島における騒音dB(デシベル) 値測定状況

阿多田島測定地 令和6年

月	90dB以上	80dB以上	70dB以上	測定回数
8月	5回	62回	63回	130回
9月	0回	124回	74回	198回
10月	25回	154回	78回	257回
合計	30回	340回	215回	585回

●令和6年度上半期 米軍機の航空機騒音発生状況等の概要について

集計対象期間 4月1日～9月30日

測定地点	移駐完了前	移駐完了後						
	H29年度 上半期	H30年度 上半期	R元年度 上半期	R2年度 上半期	R3年度 上半期	R4年度 上半期	R5年度 上半期	R6年度 上半期
阿多田島	832回	1,686回	1,843回	1,182回	1,399回	1,836回	2,144回	1,473回
西米	52回	53回	45回	54回	111回	532回	775回	423回

議会のあり方調査研究特別委員会

本紙前号でご紹介以降、11月1日（金）、21日（木）、12月4日（水）、27日（金）に会議を開催し、研究テーマについて協議を始めました。

まず議会モニター制度については、いわゆる商品モニターのような直接的な制度の導入ではないとの方向でまとまりました。市民に信頼される議会であるために、市民参加が促進されるよう、議会活動に広聴やモニタリングの要素を加えていく工夫を模索するというものです。

そこで、もう一つのテーマである議会報告会のあり方にその要素を加えていく取り組みを始めました。あるべき姿の共有を図り、実施要綱の見直しを視野に入れ、報告会の実行グループに向けて提案できるものを作成する作業に入りつつあります。

なお成果物を明らかにする目標は、3月定例会を目標にしています。

小方まちづくり特別委員会

●旧小方小・中学校跡地 ABCD 地区の進捗状況について市からの報告

A地区(事業用地)	跡地活用事業者公募型プロポーザル開始
B地区(中高層住宅・小規模商業用地)	進展なし
C地区(小方駅周辺等住民代替用地)	進展なし
D地区(道の駅)	道の駅基本構想・基本計画策定等業務の経過報告

●小方新駅についての報告

新駅検討の一環として令和6年10月より「近隣他駅事例調査」開始。令和7年2月に公表予定

●これまでの委員活動により出た意見を集約し議長へ提出

これまで周辺市町の公共施設や道の駅への視察、民間活力導入事例の調査研究などを行ってきました。これらの活動を基に各委員の意見をまとめた「道の駅基本構想・基本計画策定等業務に係る 小方まちづくり特別委員会 意見報告書」を議長へ提出することを決定しました。